

令和元年度 青梅市立第六中学校 学校評価シート

＜学校経営方針の重点＞

- 1 魅力ある学校づくり 2 基礎学力の定着を図る
3 生徒が自主的に活動 4 小学校・地域との連携を図る

項目	経営目標	本年度の重点	具体的な方策	評価	分析結果	学校での改善策 今後の方向性	学校関係者 評価記入欄	
							評価	コメント
魅力ある学校づくり	個々の生徒一人一人への対応	課題のある生徒一人一人への対応	アンケートを年間5回実施し、いじめ早期発見に努める	A	5回実施しいじめは0である	早期発見のために絶えずアンテナを高くしていく	A5 B1 C0	別紙
			特別支援委員会で指導が必要な生徒へ対応する	A	不登校生徒、理解不足生徒の対応ができた	個々の生徒を理解し対応していくことを大切にする	A6 B0 C0	
			良い点を褒め、できたことを褒める指導を徹底していく	A	教員も学校生活で褒める場面が増えた	褒めることで自己肯定感を高める指導を継続していく	A4 B2 C0	
基礎学力の定着	基礎学力を定着	学力理解不足の生徒一人一人への対応	長期休業中、定期考査前の補習に参加させていく	B	外部人材の力も借りて補習を実施できた	更に地域人材を活用していくことが大切である	A5 B1 C0	
			帰りの学活で5教科のドリル学習を実施する	A	基礎学力の定着のために良い取り組みであった	六中の特色。様々な方法で基礎学力を定着させる	A5 B1 C0	
			理解不足の生徒への個別取り出し指導を実施する	A	4名の生徒の対応ができ大きな成果をあげた	着実な成長が見られ大きな収穫である。継続していく	A5 B1 C0	
主体的に行動	生徒の頑張りを伸張	行事を中心に生徒一人一人を活躍	行事は実行委員会体制で実施し、生徒による活動を重視する	B	定着をしてきたが更なる継続が必要である	更に指導し、自主性を伸ばしていくようにする	A6 B0 C0	
			生徒会活動を活発にするために、生徒のアイデアを実践していく	B	まだまだである。指導をいれていきたい	更に生徒の考えを尊重し、活かしていくようにする	A6 B0 C0	
			学校内外を問わず、生徒の頑張りを褒め、応援していく	A	生徒の努力を褒める雰囲気が出てきた	生徒の自己肯定感を伸ばして自信につなげていく	A5 B1 C0	
地域の活動参加	地域の様々な行事へ積極的に参加	地域の様々な行事へ積極的に参加	黒沢川、避難所開設訓練など、中学生が積極的に手伝うようにする	A	台風の避難所を開設でき地域から感謝された	地域と連携した様々な取り組みを更に実践していく	A5 B1 C0	
			文化祭へ茶道部お点前、美術や技術の作品を展示参加していく	B	地域との連携もしっかりとできるようになった	生徒の地域への関わりを更に深めていくようにする	A4 B2 C0	
			小曾木の学校のあり方について地域の人達と連携を取っていく	A	地域の方々と共に学校の在り方を検討できた	コミュニティスクールを目指して学校経営を進める	A5 B1 C0	
小・地域との連携	小中校区連携の実践	関係小学校との教員の研修会、児童生徒間の交流の実践	小学校教員との研修会を年3回実施し、連携を更に深める	B	スムーズに連携がとれるようになってきた	今後は授業交流を盛んに実施していく必要がある	A4 B2 C0	
			音楽会、集団避難訓練等の行事を七小と連携して実施する	A	様々な意見がある中で着実に実施できている	小中連携した行事を多くして意識を深めていく	A5 B0 C1	
			PTA も少子化を考え、合併などの方策を考えていく	B	小学校への働きかけはできたがまだ壁がある	隔たりを少しずつ解消していくように努力していく	A4 B2 C0	

※評価：A→大変良い B→良い C→悪い D→とても悪い  校長の評価・意見 

令和元年度 青梅市立第六中学校 学校評価シート

＜学校経営方針の重点＞

- 1 魅力ある学校づくり 2 基礎学力の定着を図る
3 生徒が自主的に活動 4 小学校・地域との連携を図る

項目	経営目標	本年度の重点	具体的な方策	学校関係者	
				評価	コメント
魅力ある学校づくり	個々の生徒への対応	課題のある生徒一人一人への対応	アンケートを年間5回実施し、いじめ早期発見に努める	A5 B1 C0	・異変を早く感じ取れる学校にしてほしい ・教員が生徒個々に注意深く指導し、学校が安定してる ・学年関係なく仲が良い。高校になって上下関係が心配
			特別支援委員会で指導が必要な生徒へ対応する	A6 B0 C0	・木曜日の会議で細かな指導方法が検討されている ・個々の生徒にきめ細やかな指導が実施されている ・特別支援教室で個々の生徒にあった教育を期待する
			良い点を褒め、できたことを褒める指導を徹底していく	A4 B2 C0	・教員の声かけと生徒の達成感の笑顔が表している ・地域の人にとって、生徒の頑張りを学校・学年日より、輝け六中で写真と共に見れる。生徒への励みにもなる
基礎学力の定着	基礎学力を定着	学力理解不足の生徒一人一人への対応	長期休業中、定期考査前の補習に参加させていく	A5 B1 C0	・補習の実施は大変良い。先生によって差がないように ・参加生徒が多くて良い。塾に通わなくても受験に対応できるのは、このような先生方のご指導だと感謝する
			帰りの学活で5教科のドリル学習を実施する	A5 B1 C0	・生徒の理解不足点を確認できる有効な方法だと思う ・自宅に帰っても勉強する姿勢がない場合もあり、今後も基礎力アップのために継続してほしい
			理解不足の生徒への個別取り出し指導を実施する	A5 B1 C0	・理解不足をなくすために積極的に指導を実施すべき ・苦手教科を克服できるように個別指導は重要です ・高いレベルへの刺激を与えることもお願いします
主体的に行動	生徒の頑張りを伸張	行事を中心に生徒一人一人を活躍	行事は実行委員会体制で実施し、生徒による活動を重視する	A6 B0 C0	・自分の役割に責任を持って頑張っている姿が見える ・各学年が目標に向かってベストを尽くす姿に感動した ・生徒が中心の活動は自主性も出てくるので大変良い
			生徒会活動を活発にするために、生徒のアイデアを実践していく	A6 B0 C0	・生徒のアイデア力、伝統継続力を見せていただいた ・少人数ならではの活動に変わってきた ・小中連携の「いじめゼロ宣言」の劇は素晴らしかった
			学校内外を問わず、生徒の頑張りを褒め、応援していく	A5 B1 C0	・地域での活躍、コンクール等の活躍を学校全体でバックアップ、表彰していることが素晴らしい、家庭も嬉しい ・「輝け六中」で活躍がわかるし地域も嬉しい
地域の活動参加	地域の様々な行事へ積極的に参加	地域の様々な行事へ積極的に参加	黒沢川、避難所開設訓練など、中学生が積極的に手伝うようにする	A5 B1 C0	・避難訓練の際の生徒の行動力に驚いた。素晴らしい ・高齢化の中で地域を守る中学生のサポートは大切です ・台風後の道路の片づけは日頃の訓練のたまものです
			文化祭へ茶道部お点前、美術や技術の作品を展示参加していく	A4 B2 C0	・美術、技術の作品展示は楽しみである ・茶道部の文化祭の参加で慣れない着物での作法であったが一所懸命さが伝わった。4名の吹奏楽部も圧巻です
			小曾木の学校のあり方について地域の人達と連携を取っていく	A5 B1 C0	・中学校の地域発信力が地域の下支えとなっている ・管理職が地域会議に参加し、生徒を行事に参加させてくれている。地域を大切にいただいている
小・地域との連携	小中校区連携の実践	関係小学校との教員の研修会、児童生徒間の交流の実践	小学校教員との研修会を年3回実施し、連携を更に深める	A4 B2 C0	・教員間の連携が中学への環境変化を支えています ・小中連携は更にスピード感を高めることが必要である ・生徒から授業が「わかりやすい」という声が聞かれる
			音楽会、集団避難訓練等の行事を七小と連携して実施する	A5 B0 C1	・小規模校の魅力と特性を活かした素晴らしい取組です ・集中豪雨の際に六中は早めに下校し七小は通常授業で小学生だけで下校した。連携を取り早急な対応がほしい
			PTAも少子化を考え、合併などの方策を考えていく	A4 B2 C0	・小中学生の健やかな成長を助けるベストを探す取り組みです。しっかりと考える場を持つ意義あることである ・PTAの合併は前向きに考えていくべきだと感じる